

報告番号 7号
令和 7年12月12日

根室市議会議長 遠 藤 輝 宣 様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市 民 ク ラ ブ

代表者名 本 田 俊 治

区 分	<input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	北方領土返還要求中央アピール行動参加
期 間	令和7年11月30日（日）～ 令和7年12月 2日（火）
参 加 者 氏 名	本 田 俊 治
応 対 者	主催：北方領土隣接地域振興対策根室管内連絡協議会 会長 根室市長 石 垣 雅 敏
場 所	出発式：銀座ブロッサム中央会館（東京都中央区銀座 2-15-6） 行 進：京橋公園前から東京駅前經由常盤橋公園まで 約2Km 北方領土展示：新宿駅西口イベント広場
工 程 （ 概 要 ）	11/30 根室中標津空港→羽田空港→宿泊（中央区新富町） 12/1 アピール行動参加・北方領土展視察→宿泊（中央区新富町） 12/2 羽田空港 → 根室中標津空港
内 容 ・ 成 果 等	○北方領土返還要求中央アピール行動 本年度で18回目となる本事業に参加。 1945年12月1日、安藤石典根室町長が連合国最高司令官マッカーサー元帥に対し、北方領土の返還を求める陳情書を提出。この歴史的に重要な12月1日を「北方領土返還要求運動のはじまりの日」として、日本の中心である東京において、北方領土問題に対する国民世論の喚起高揚を図ることを目的としてスタートした事業です。戦後80年の節目の年でもあり、北方領土の返還に対する強い思いをもって、都内を行進しました。

行進中、毎年、北方領土問題に対する関心の薄さを痛切に感じております。今年は、出発式を行っていた日比谷音楽堂が改装中ということもあり、行進コースが変更となり、人通りがほとんどない場所もあり、また、シュプレヒコールを先導するアナウンスも録音となり、迫力に欠ける等寂しい面もありました。参加する度に、北方領土問題に対する我々との温度差を感じておりますが、返還運動原点のまちとして、粘り強く、行動を続けなければなりません。

課題整理も含め、議会としても改善に努め、返還運動の輪を広げる活動を続けたいと思います。

○北方領土展（新宿駅西ロイイベント広場）

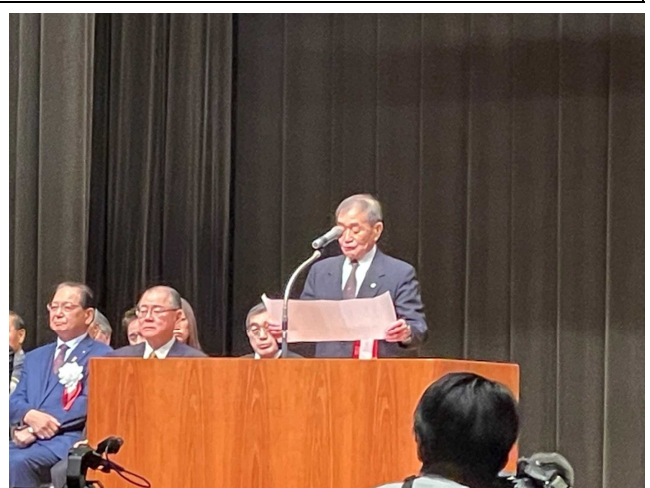
アピール行動の後、新宿駅西ロイイベント広場で開催されている、北方領土展と根室管内物産展会場を視察。

会場では、島民二世である三遊亭金八氏のトークイベント、今年度からの新しい取組である、根室高校北方領土根室研究会の生徒による出前講座が行われており、両啓発事業に参加しました。

三遊亭金八氏のお話、北方領土ビンゴなども、様々な視点から北方四島的话题をちりばめたトークは素晴らしく、我々も、知識を深め、伝える役割を担わなければならないと感じました。

また、今年度の新規事業である根室高校北方領土根室研究会の生徒による出前講座もクイズ形式で北方四島に関する知識を深めるアプローチ、そして、返還運動原点の地の三世、四世代の皆さんが、返還運動を伝える活動は非常に重要だと感じました。講師を務めた生徒の一人は、来年4月から市役所に就職するそうです。返還運動後継者としての活躍を期待したいと思いますし、楽しみです。

返還運動は、伝える取り組みであり、「知ること」、「考えること」、そして「伝えること」この輪を広げ続ける活動だと思っています。自らも、この活動を粘り強く続けていきたいと、想いを、確認する事業でもありました





報告番号 6 号
令和 7 年 7 月 31 日

根室市議会議長 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市民クラブ

代表者名 本田俊治

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	震災害液状化現象
期 間	令和 7 年 6 月 25 日（水）～令和 7 年 6 月 25 日（水）
参 加 者 氏 名	壺田重夫
応 対 者 （ 講 師 等 ）	浦安市議会議員 柳毅一郎 様
場 所	浦安市役所
行 程 （ 概 要 ）	東京⇒千葉県浦安市⇒東京
内 容 ・ 成 果 等	14：00～16：00 災害対策の一環として調査、思いもよらない液状化現象についてのお話をお聞きし、詳しい資料や、後世に残す為に作られた、本を頂きました。 〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目 1 番 1 号 浦安市役所



液状化現象による飛び出したマンホール



液状化現象による倒れたガードレール

報告番号 5 号
令和 7 年 5 月 3 0 日

根室市議会議長 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市民クラブ

代表者名 本田俊治

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	産業観光のあり方と効果に対する視察
期 間	令和 7 年 4 月 5 日（土） ～ 令和 7 年 4 月 5 日（土）
参 加 者 氏 名	壺田 重夫
応 対 者	土木研究センターなぎさ総合研究所 所長 宇多 高明 様
場 所	三保の松原海岸
行 程 （ 概 要 ）	お茶の都ミュージアム ⇒ 三保の松原海岸
内 容 ・ 成 果 等	4 月 5 日（土） 14：00～16：00 海岸保全への取り組み。 清水から三保の松原へかけてのテトラ整備成功例の視察。

三保松原 半世紀続く砂浜復元

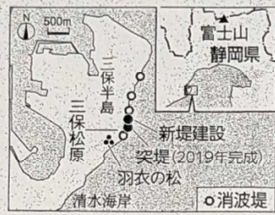
消波堤「望ましくない」イコモスの指摘転機に

県、砂の人工補充と突堤作り

「羽衣伝説」で有名な三保松原（清水海岸）で、半世紀にわたる砂浜の復元と保全の工事が続いている。転機は2013年の富士山の世界文化遺産登録。三保松原は構成資産のひとつだが、波から砂浜を守るための消波ブロック（消波堤）が「美しさの観点から望ましくない」とユネスコの諮問機関の国際記念物遺跡会議（イコモス）に指摘され、県が「撤去」の方針を決めたためだ。



20日撮影
後、海岸、富士山に向かう水平線が見えるようになった。3月20日撮影



好天に恵まれた20日の春分の日。三保松原周辺は、外国人観光客を中心に大にぎわいだっただ。羽衣の松付近から、砂浜に降りる。波打ち際近くまで少し歩くと、雄大な富士山の姿が広がり、観光客から歓声があがってきた。「砂浜を波に削られないようにするため」と説明すると「それなら仕方ないでしょう」と話した。

約9・8キロある清水海岸には、三保松原付近から半島の先端にある旧三保飛行場手前まで約2キロに4カ所、消波ブロックを積んだ消波堤がある。これがイコモスから「小丘を形成している」「望ましくない」とされた。地図参照。

県は13年に有識者による委員会を作り、よりよい景観を作りながら砂浜を守るため二つの対策を決めた。

ひとつは、海岸の砂を人工的に補充して砂浜を確保する「養浜」工事を続けること。もうひとつが、消波ブロックに替えて、水平線と平行になる突堤を海岸近くに作り、効果が出たら消波ブロックを撤去する工事。突堤は海面から1メートル程度出るぐらいで目立たなくする計画だ。

県は15年度から、羽衣の松に近い2カ所を景観的に問題があるとして、優先的に撤去を目指す工事を始めた。代替の最初の突堤は19年に完成。その後、もっとも羽衣の松

回復にはあと20年 台風で計画変更も

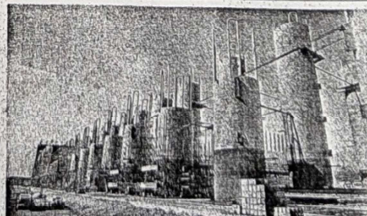
もともと三保半島は、安倍川から流れ出た土砂が沿岸流で運ばれて積み重なってきた。ところが、1950年代後半、60年代に安倍川で土砂採取が大量に行われたため、波で海岸が削られ、浜がやせ始めた。三保松原周辺の砂浜も対策をとらないと消えてしまうという

れ、県が消波ブロックを置いて経緯がある。現在は、波を防ぐ設備が整備され、計画的に川砂や半島に流れ着いた砂を海岸に補充しており、静岡市側の海岸は砂浜が戻ってきている。12日に清水区内であった専門家や住民などで作る「清水海岸侵食対策検討委員会」が、県が消波ブロックを置いて経緯がある。現在は、波を防ぐ設備が整備され、計画的に川砂や半島に流れ着いた砂を海岸に補充しており、静岡市側の海岸は砂浜が戻ってきている。12日に清水区内であった専門家や住民などで作る「清水海岸侵食対策検討委員会」が、

最終的には全てのブロック撤去を目指すという。県は15年度から、羽衣の松に近い2カ所を景観的に問題があるとして、優先的に撤去を目指す工事を始めた。代替の最初の突堤は19年に完成。その後、もっとも羽衣の松

に近い消波堤に積まれた推定467個のブロックのうち、上部に置かれた27個のブロックを撤去した。その後も突堤が効果を発揮していることなどが確認できたため、20年にさらにブロック45個を撤去した。消波堤は低くなり、視界を大きくさえぎらない程度に眺望を確保した。

最終的には全てのブロック撤去を目指すという。県は15年度から、羽衣の松に近い2カ所を景観的に問題があるとして、優先的に撤去を目指す工事を始めた。代替の最初の突堤は19年に完成。その後、もっとも羽衣の松



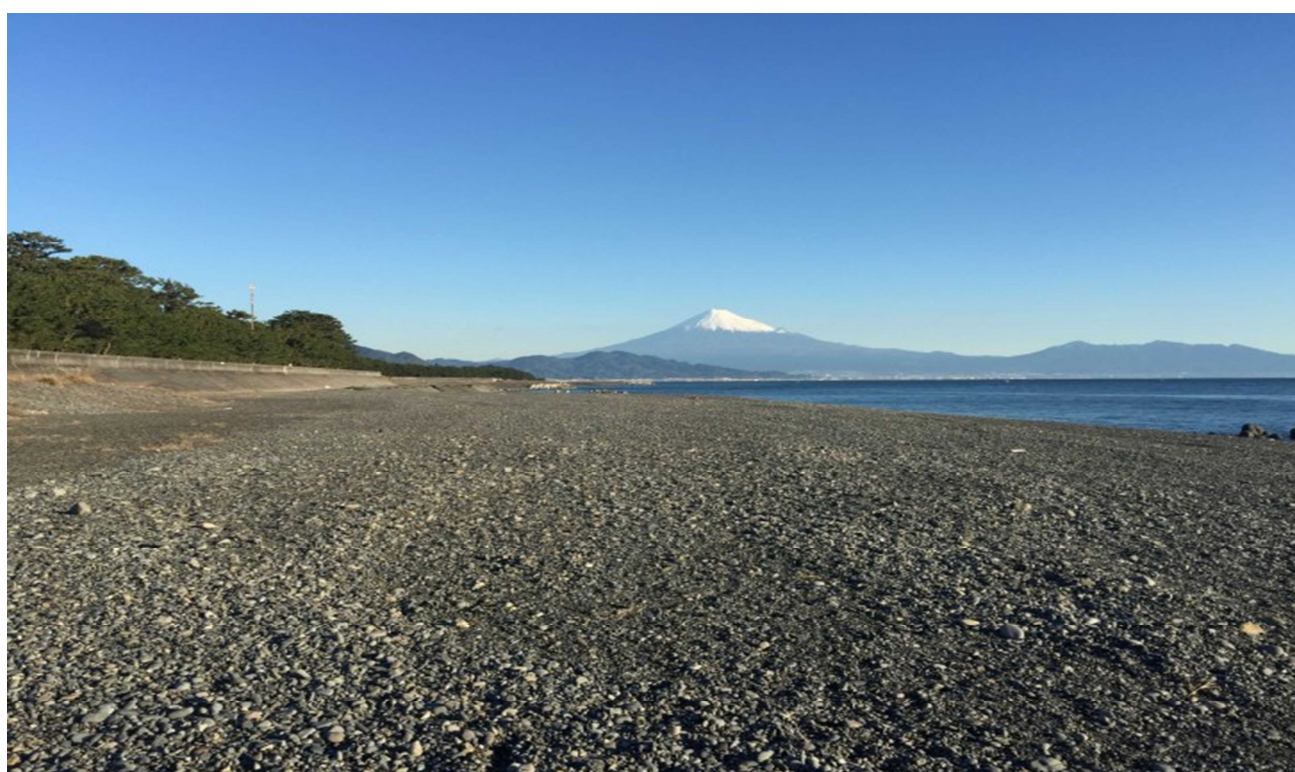
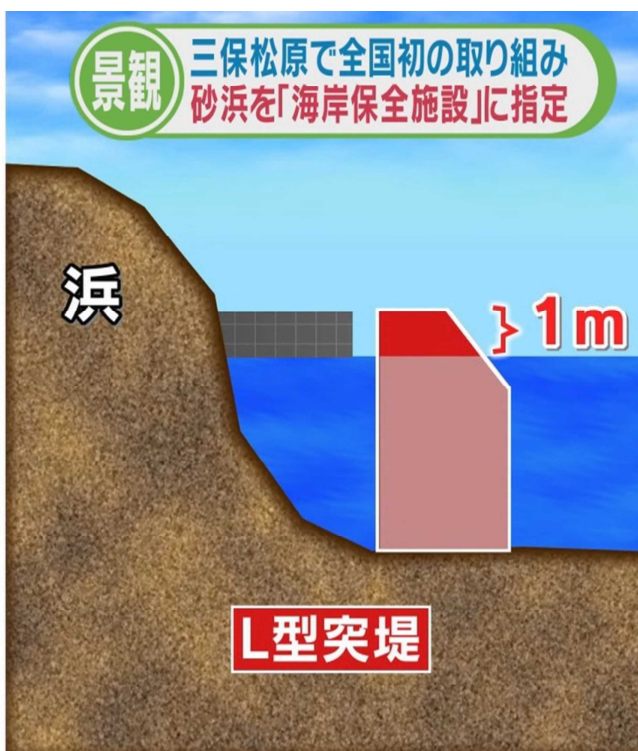
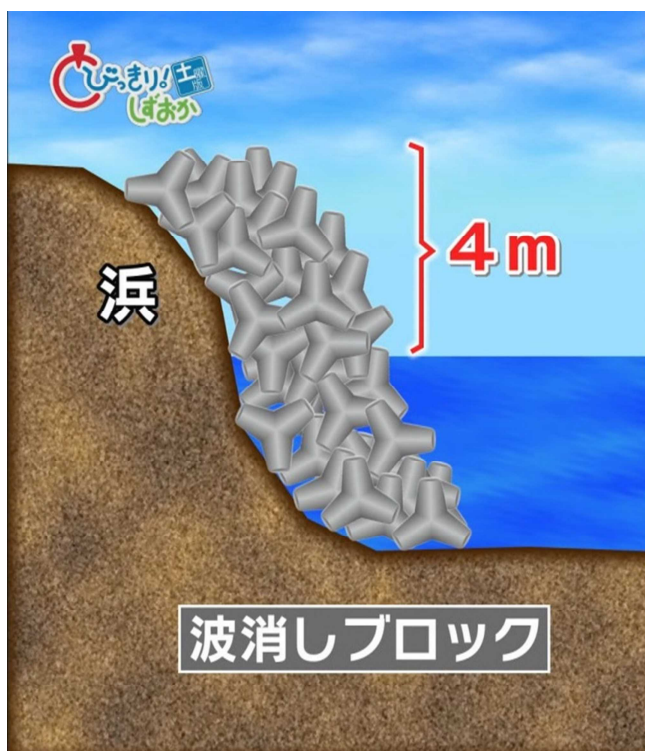
砂浜再生に詳しい一般財団法人土木研究センター・なぎさ総合研究所長の宇多高明さん（清水海岸侵食対策検討委員会の委員）の話。いったん失った砂浜を取り戻すには、非常に長い時間がかかる。清水海岸は全国的に見てもうまくいっているところで、再生のトップランナーといってもいい。海岸や海底の状況は時間とともに変化するので、景観を守るための消波堤の撤去や新しい堤の建設も、状況に応じて柔軟な対応をしていくべきだ。

三保松原まで砂浜が自然回復するには、あと20年近くはかかるという。県は当初、今年度までに代替のもうひとつの突

堤の建設と、羽衣の松に近い2カ所の消波ブロックの撤去に乗り出す予定だった。しかし、台風の影響で消波堤などが被害を受けたため、計画期間を「一部変更。二つの新堤を作る計画になった。今年10月から南側の新堤の設置工事が始まる。来年3月までに終了。その後、2カ所の消波堤の消波ブロックの一部撤去にとりかかり、もう一つの堤の建設を検討する。海岸線近くの工事は難易度が高く、工事関係者は「今年夏から秋にかけて、大きな台風が来ないことを祈っている」と話。

堤の建設と、羽衣の松に近い2カ所の消波ブロックの撤去に乗り出す予定だった。しかし、台風の影響で消波堤などが被害を受けたため、計画期間を「一部変更。二つの新堤を作る計画になった。今年10月から南側の新堤の設置工事が始まる。来年3月までに終了。その後、2カ所の消波堤の消波ブロックの一部撤去にとりかかり、もう一つの堤の建設を検討する。海岸線近くの工事は難易度が高く、工事関係者は「今年夏から秋にかけて、大きな台風が来ないことを祈っている」と話。

「景観を守るため柔軟な対応を」



報告番号 4 号
令和 7 年 5 月 3 0 日

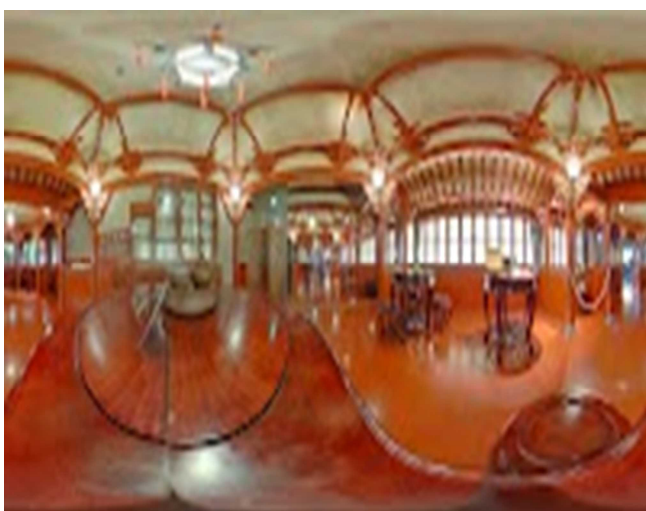
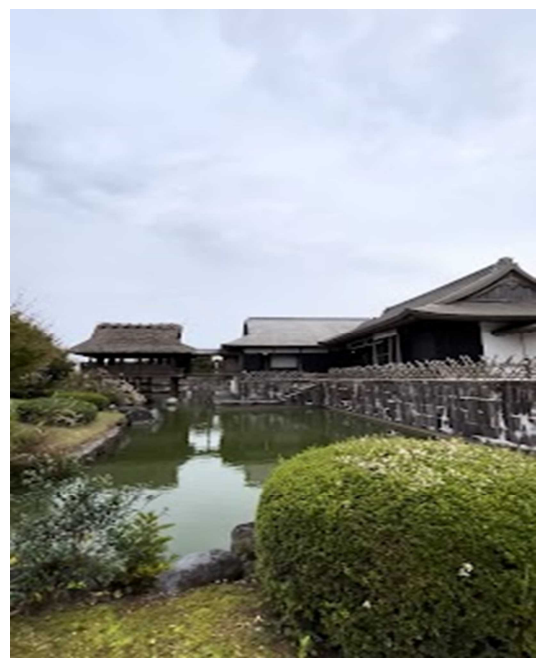
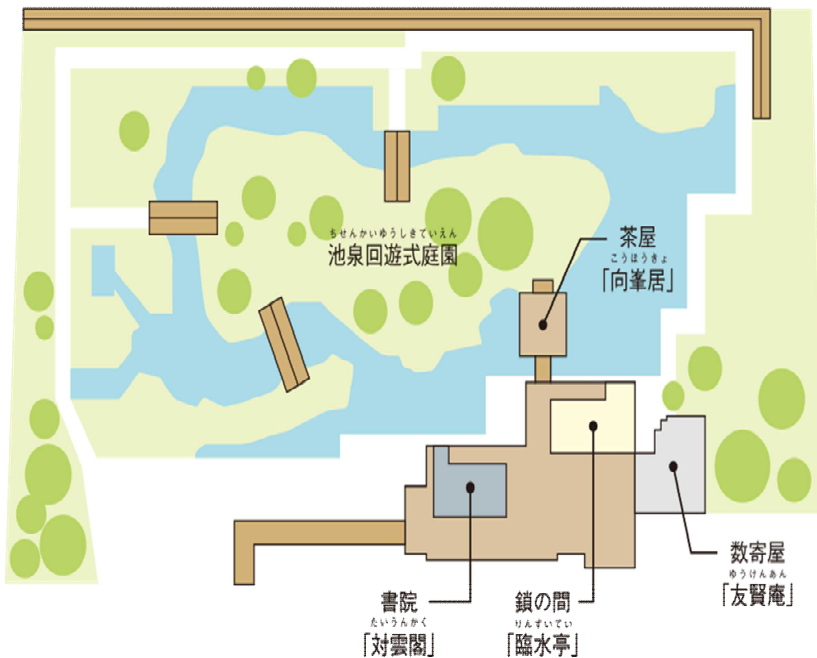
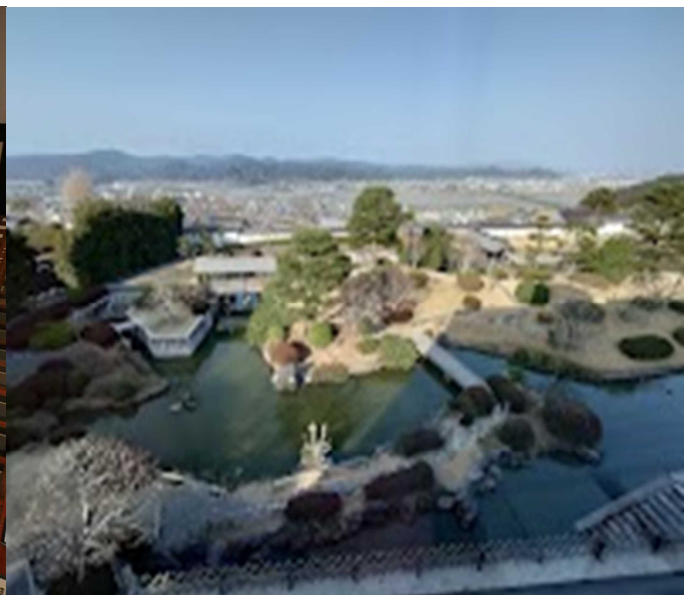
根室市議会議長 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市民クラブ

代表者名 本田俊治

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	観光のあり方と効果に対する視察
期 間	令和 7 年 4 月 5 日（土） ～ 令和 7 年 4 月 5 日（土）
参 加 者 氏 名	壺田 重夫
応 対 者	土木研究センターなぎさ総合研究所 所長 宇多 高明 様
場 所	〒428-0034 静岡県島田市金谷富士見町 3053-2
行 程 （ 概 要 ）	ふじのくに茶の都ミュージアム ⇒ 三保の松原海岸
内 容 ・ 成 果 等	4 月 5 日（土） 11：30～12：30 ふじのくにお茶の都ミュージアム視察致しました。 お茶の産地静岡県にちなんでの施設 新茶のシーズンなどの各種イベント 体験メニュー、お茶にまつわる食器、色々なお茶飲み比べ、企画 等、物産を立派に産業観光のテーマに育てている。



根室市議会議長 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市民クラブ

代表者名 本田俊治

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	産業観光のあり方と効果に対する視察
期 間	令和 7 年 4 月 5 日（土） ～ 令和 7 年 4 月 5 日（土）
参 加 者 氏 名	壺田 重夫
応 対 者	静岡県議会議員 田口章様
場 所	〒431-1209 静岡県浜松市中央区館山寺 195
行 程 （ 概 要 ）	浜松市中央区増楽町 ⇒ 中沢町 ⇒ 館山寺町
内 容 ・ 成 果 等	4 月 5 日（土）9：00～11：00 優れた気候の恩恵。 物産センターを併置しているが、民間の観光受益者あつての取り組みに関して、視察をいたしました。

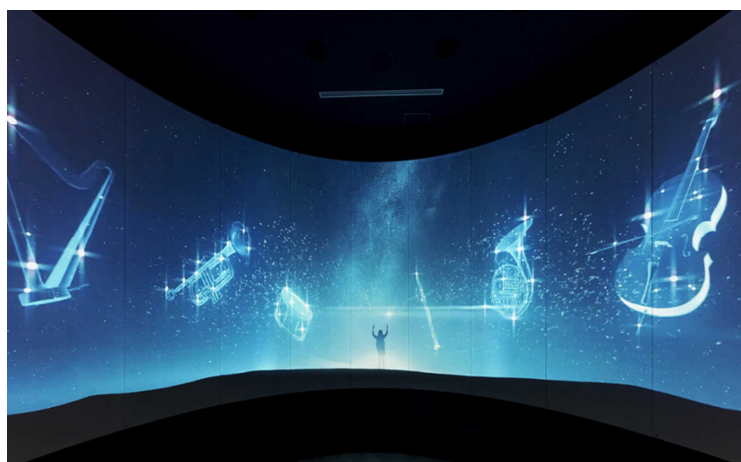
根室市議会議長 田塚不二男様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市民クラブ

代表者名 本田俊治

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	産業観光のあり方と効果に対する視察
期 間	令和 7 年 4 月 4 日（金）～ 令和 7 年 4 月 4 日（金）
参 加 者 氏 名	壺田 重夫
応 対 者	静岡県議会議員 田口 章 様
場 所	静岡県浜松市中央区中沢町 10-1
行 程 （ 概 要 ）	スズキ歴史館 ⇒ ヤマハイノベーションロード
内 容 ・ 成 果 等	4 月 4 日（金）15:00 ～ 16:00 常に新たな挑戦を重ね、培ってきた技術・ノウハウ。 楽器メーカーとしての歴史の足跡が解る建物を視察いたしました。



報告番号 1 号
令和7年5月30日

根室市議会議長 田塚不二男 様

政務活動報告書（会派用）

会 派 名 市民クラブ

代表者名 本田俊治

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議
活動テーマ・目的等	産業観光のあり方と効果に対する視察
期 間	令和 7 年 4 月 4 日（金） ～ 令和 7 年 4 月 4 日（金）
参 加 者 氏 名	壺田 重夫
応 対 者	静岡県議会議員 田口章様
場 所	静岡県浜松市中央区増楽町 1301
行 程 （ 概 要 ）	浜松市
内 容 ・ 成 果 等	4 月 4 日（金） 13：00～14：30 スズキ自動車本社、スズキ歴史館 自動車メーカーの歴史と地域の歴史について視察いたしました。

